

地下貯水槽 分析結果(平成26年3月15日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		8:20		8:16		8:00	8:10								
塩素濃度(ppm)		8		9		16	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.5E-2		<2.5E-2		<2.5E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.7E-2		<3.8E-2	<4.5E-2								
	Cs-137	<6.1E-2		<6.6E-2		<5.8E-2	<6.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	1.4E-1		9.9E-2		4.1E-2	<2.6E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:44		7:49		7:55	8:05								
塩素濃度(ppm)		10		12		12	10								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.6E-2		<2.2E-2		<2.5E-2	<2.1E-2								
	Cs-134	<4.6E-2		<4.7E-2		<4.0E-2	<4.6E-2								
	Cs-137	<5.9E-2		<6.5E-2		<6.0E-2	<6.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	4.4E+1		1.2E+1		3.8E+1	2.6E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1)〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3)その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。